

エコノリーガル・スタディーズのすすめ

社会を見通す法学と経済学の複眼思考
Econo-Legal Studies: Thinking through the Lenses of Economics and Law

神戸大学
法学部と経済学部による
連携講義を再現!



シンポジウム 『法学と経済学の複眼思考とは何か？』



日時：2014年3月31日（月）18:30～20:30（18:00 開場）

場所：神戸大学梅田インテリジェントラボトリ

（大阪市北区鶴野町 梅田ゲートタワー8階）

席に限りがありますので、できるだけ事前登録をお願いします。（当日参加可）

有斐閣

カバーデザイン/堀 由佳里

プログラム

趣旨説明

柳川隆（神戸大学経済学研究科教授）

第1部 基調講演

- 1 滝井繁男（弁護士、元最高裁判事） 「法解釈における実経済の位置」
- 2 二木雄策（神戸大学経営学研究科名誉教授） 「損害賠償の法と経済」

第2部 エコノリーガル・スタディーズのすすめ

- 1 島並良（神戸大学法学研究科教授）「『もの』を所有する権利とは～知的財産法～」
- 2 柳川隆（神戸大学経済学研究科教授）「競争を公正に行うためのルールとは～独占禁止法～」
- 3 勇上和史（神戸大学経済学研究科准教授）「労働市場の望ましいルールとは～労働法～」
- 4 角松生史（神戸大学法学研究科教授）「環境を守るためのルールとは～環境法～」

総括 大内伸哉（神戸大学法学研究科教授）

司会 高橋裕（神戸大学法学研究科教授）

申込先・問合せ先：神戸大学経済学部法経連携専門教育プログラム事務局（経済研究助成室内）
econ-els_info@port.kobe-u.ac.jp Tel. 078-803-6847(内線 6847) 田中

